

## 令和4年度に取り組んだ事項

## 1. 令和4年度の取り組み

四万十町地域公共交通網形成計画に記載のある実施事業一覧より、令和4年度に取り組んだ事項を報告する。

## ■ 基本方針1：利便性の高い公共交通網の整備

## 1-①-01：公共交通空白地区の解消

町内に点在して残る公共交通空白地区を解消させる。以下、令和4年度に実施した取り組み。

## □ 令和4年度（令和3年度開始）の実証運行路線

地域	路線名称 (運行曜日)	運行区間	実証運行開始日
大正	下道線 (水曜)	下道一江師一大正駅	令和3年5月12日
大正	打井川線 (火曜)	奥打井川ー北ノ川ー窪川駅	令和3年11月30日

## □ 令和4年度本格運行に移行した路線

地域	路線名称 (運行曜日)	運行区間	本格運行開始日
大正	下道線 (水曜)	下道一江師一大正駅	令和4年10月1日
大正	打井川線 (火曜)	奥打井川ー北ノ川ー窪川駅	令和4年10月1日

## □ 松葉川線の路線変更

日野地を經由する路線に変更（令和4年10月～）

## □ ニーズ調査について

- ・ 前回のニーズ調査より5年以上が経過しているため、既存のコミュニティバス運行地域を含め、ニーズに変化があることが見込まれる。今後も空白地区を調査対象に入れながら、ニーズ調査を実施していく。

## 1-①-02：窪川地域中心部と大正地域中心部における移動制約者への対応

窪川地域及び大正地域のそれぞれ中心部において、移動手段確保に困難を来す移動制約者（特に高齢者）に対して、利用しやすいダイヤ調整及び情報発信を行う。

## □ 令和4年度に取り組んだ事項

- ・ 窪川、大正、十和地区のコミュニティバス、路線バス及びJR予土線の時刻をまとめた情報冊子を作成。ダイヤ調整については実施済み。今後利用者ニーズの把握に努める。

### 1-①-03：興津地区における新しい移動手段の導入検討

興津地区内の集落間移動に利用できる新しい移動手段の検討。

#### □ 令和4年度に取り組んだ事項

- ・現状としては大総代に聞き取りを行い、特に必要ないとの回答を得ている。今後路線バスの見直しと合わせ地区の住民のニーズ調査を行ったうえ検討する。

### 1-①-04：地域の移動ニーズを反映した路線の適正配置

- ・興津線、志和線について、午前中の窪川方面への路線バス運行に向けた調査及び関係者との協議を行う。
- ・家地川地区のコミュニティバスへの置き換えの可能性を探る検討をすすめる。
- ・大正北部3路線の再編について、コミュニティバスへの置き換えによる利便性向上の検討をすすめる。

#### □ 令和4年度に取り組んだ事項

- ・家地川地区のコミュニティバスへの置き換え及び興津、志和線の路線バスの再編については、今年度地区に入り利用者の意見聞き取りを行ったうえ検討する。
- ・打井川地区と大正北部地域の下道地区コミュニティバスの本格運行を開始した。(令和4年10月～)
- ・大正中津川地区の集会へ参加しコミュニティバスへの置き換えについての意見を伺った。今年度中に利用者への聞き取り調査を実施。

### 1-②-01：乗り換え拠点におけるダイヤ連携

路線バス窪川—大正線、同大正—十和線と十和地域コミュニティバス及び大正地域コミュニティバスとの接続を意識した運行ダイヤ見直しを検討し、必要に応じて実施する。

#### □ 令和4年度に取り組んだ事項

- ・路線バス窪川—大正線、同大正—十和線と十和、大正コミュニティバスを接続させた運行ダイヤ変更を実施。(令和4年10月～)

### 1-②-02：窪川—大正—十和間における高度な連携

令和4年より、検討に必要な調査を実施する。

#### □ 令和4年度に取り組んだ事項

- ・道の駅四万十とおわから西土佐方面への移動手段を確保するため、西土佐のデマンドバス活用について検討。四万十市西土佐総合支所及び西土佐交通と協議。現状の西土佐交通の体制では不可との意見。
- ・JR牟岐線におけるJR四国と路線バスが連携して行う利便性向上事業の事例を参考に予土線沿線での実施について協議。令和5年度中に実証実験を行う予定。(令和5年7月中～11月予定)
- ・利用者ニーズの把握及び利用状況等を把握するため、全路線バスにおいて、バスに乗りし聞き取り調査を実施する準備を行った。

### 1-③-01：分かりやすい施設掲示

アフターコロナを見据えて令和4年中に掲示物を作成して掲示する。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・時刻情報冊子を道の駅、量販店、駅及び観光施設等に配置。

### 1-③-02：分かりやすいバス停掲示

令和4年度事業として新たな停標柱及び掲示物の更新を行う。実施時期として、運行ダイヤ等再編を実施する令和4年10月を目標とする。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・令和4年10月のダイヤ改正に合わせ、変更路線に係るバス停留所の時刻表張替えを実施。標柱の更新については令和5年度に16基実施予定。

### 1-③-03：分かりやすい情報冊子の作成

令和4年10月の再編に向けて冊子を作成する。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・窪川、大正、十和地区の3種類の時刻情報冊子を作成。町内の主要な施設に配置した。

### 1-③-04：WEBを通じた情報発信

令和4年10月の再編時を含め、町内の公共交通の運行概要が変更となる際には事前に情報の更新を行う。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・路線変更やダイヤ改正があった場合は町ホームページに掲載している。
- ・GTFSデータ整備により、路線検索サイトへ対応している。

### 1-④-01：待ち合い所の整備

大正地域中心部及び十和地域中心部にて、路線バスとコミュニティバスの利用者がそれぞれの乗り物を快適に待てる待合所を整備する。適地の検討を行い令和5年度の実施に向けて調整する。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・十川地区の整備すべき場所を検討中。

### 1-④-02：駅の利便性及び快適性確保

十川駅や打井川駅、窪川駅ホームの昇降を補助する仕組みについて、鉄道の利用状況と運行便数、管理体制等を考慮し、検討を継続する。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・令和5年度中の地区別利用者懇談会においてニーズ調査を行う。

## ■ 基本方針 2 : 持続する公共交通網の確立

### 2-①-01 : 地区別意見交換会の定期開催

地区別に意見交換を行い、地区を運行する公共交通の改善につなげる意見や要望を把握する。

#### □ 令和 4 年度に取り組んだ事項

- ・コミュニティバスの実証運行を検討している大正中津川において、地区の集会へ出席。大正北部路線のコミュニティバス置き換えの方針について意見交換を行った。令和 5 年度中に地区別利用者懇談会を実施する。

### 2-①-02 : 利用者懇談会の定期開催

次年度の再編を意識した情報収集として、秋以降の実施を検討する。

#### □ 令和 4 年度に取り組んだ事項

- ・令和 4 年度は実施していない。令和 6 年度以降に検討しているコミュニティバス及び路線バスの全体的な再編に向けた地区への情報収集を令和 5 年度中に行う。

### 2-②-01 : バス乗り方教室の開催

路線バスやコミュニティバスの利用促進につなげる、バス乗り方教室を実施する。

#### □ 令和 4 年度に取り組んだ事項

- ・松葉川、日野地、栗ノ木地区及び大正中心部の地区の 2 か所で実施。路線バスの乗り方や IC カード「ですか」の利用方法について講習を行った。(令和 5 年 2 月)

### 2-②-02 : 集客イベントなどへの出展

町内の集客イベントにブース出展するなど、多様な世代をターゲットとして公共交通の利用促進につなげる啓発に取り組む。

#### □ 令和 4 年度に取り組んだ事項

- ・ウルトラトレイン号のラストランに合わせ、JR 四国が主体となり予土線 FunFun 祭りを実施。(令和 4 年 5 月)

### 2-②-03 : 高齢者を対象としたおでかけイベントの開催

高齢者の集まりなどに呼びかけ、路線バスやコミュニティバスを使ったおでかけイベントを開催し、バスを利用するきっかけにつなげる。

#### □ 令和 4 年度に取り組んだ事項

- ・新型コロナウイルス感染症の規制は緩和されつつある状況であったが、安全のため実施を見送った。令和 5 年 5 月に 5 類感染症に移行したことから関係者との協議を図りつつ実施を検討する。

## 2-③-01：乗務員確保への支援

関係する事業者の乗務員不足が危惧される場合、町ホームページの求人情報に掲載するなど、行政が可能な支援を行う。

### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・四万十町ホームページの求人情報ページに掲載。

## ■ 基本方針3：まちづくりと連携する公共交通網

### 3-①-01：地域から地域情報を知らせる仕組みづくり

地域住民の情報（移動手段確保に困難を来し始めているなど）を行政に素早く伝え、行政がその対応を検討する仕組みづくり。

### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・民生委員を通じた連絡体制を構築するよう調整中。

### 3-②-01：福祉輸送サービスが展開できる仕組みづくり

乗合輸送サービスの利用が難しくなった人への移動サービスとして、既存公共交通と連携が可能となる仕組みを構築する。

### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・十和地区においてさわか四万十への支援を拡充（令和5年度）。移動手段の確保、病院買い物送迎、来所者への支援を行う。

### 3-②-02：通院送迎バスとの連携

くぼかわ病院の通院バスと路線バス及びコミュニティバスを窪川駅にて連携させる。また、大正診療所及び十和診療所への路線バス及びコミュニティバスによるアクセスについても利便性を確保する。

### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・病院バスの運行状況について確認。現行の通院送迎バスの運行状況や患者利用の実態から実施は難しい状況。

### 3-②-03：スクールバスとの連携

町教育委員会や運行事業者、運行者と協議を行う。

### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・現状のスクールバスの運行状況を確認し検討。学校側の都合に合わせて運行するスクールバスを一般利用に活用することは難しい状況。路線の見直しに合わせ、住民のニーズ調査を行いながら、適切な路線配置を検討していく。

### 3-②-04：貨客混載の可能性検討

関係者との協議を行い、年度内に取り組みの方向性をとりまとめる。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・四万十交通と協議。JAが独自に園芸作物の出荷体制を構築していることを確認。その他JAを介さないものについて、公共交通を用いて貨客混載を行う場合、荷物の積み下ろしに係ることや、物品の管理等に課題がある。一定経費もかかってくるため、検討が進んでいない。

### 3-③-01：公共交通を使って地域を楽しむ提案

地域の公共交通を活用した地域の楽しみ方を提案する情報発信を行う。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・予土線利用促進対策協議会において、facebookを活用し情報発信を行っている。また、JR四国と町が協力して実施する「四国家のお宝」や町おこし応援団が行う観光企画により、地域の魅力発信を行った。

### 3-③-02：風景を造る

予土線沿線への植樹等を通して季節感を感じられる風景を、時間をかけてつくっていき、予土線の利用促進につなげる。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・大正のリバーパークにある「よんでんの森」の中で、四国電力及び町内の小学生が広葉樹（紅葉・銀杏）を植栽。JR予土線の沿線上かつ国道の対岸に位置するため、数年後バス及び鉄道からの景色づくりに資することが期待される。

### 3-④-01：公共交通を使った学習機会の提供

学校において公共交通を活用した学習の機会を設ける。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・乗り方教室と合わせた学習機会の提供を検討中。

### 3-⑤-01：運転免許証返納に関する正しい情報の継続的発信

運転免許返納に関する正しい知識を提供する情報冊子を作成し、情報発信に取り組む。

#### 令和4年度に取り組んだ事項

- ・高齢者支援課にて免許返納及び従前から行っている四万十町福祉タクシー・バス利用券についての情報発信をホームページ等で行っている。